

2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース		教科 担任		
保健体育	保健	1	2年次		藤井守・磯部尚志		
使用教科書	現代保健体育（大修館）		使用副教材	現代高等保健体育ノート（大修館）			
科目の目標					道徳教育のねらい		
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を身につけます。					健康的な生活習慣の確立や交通規範の向上、応急手当の実践から自らの安全だけではなく、他者への思いやりや他者との適切な関わりについて考えさせる。		
学習活動内容		育てたい6つの力（資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的 学習力	基礎力	思考・ 分析力	発信・ 表現力	自己認知 ・協働力	計画 実行力
1	1	ライフステージと健康		○	○		
	2	思春期と健康		○	○		
	3	性意識と性行動の選択		○	○		
	4	妊娠・出産と健康		○	○		○
	5	避妊法と人工妊娠中絶	○	○	○		○
2	6	結婚生活と健康		○		○	
	7	中高年期と健康		○		○	
	8	働くことと健康	○	○			
	9	労働災害と健康		○			
	10	健康的な職業生活		○	○		
3	1	大気汚染と健康		○			
	2	水質汚濁・土壌汚染と健康		○			
	3	健康と環境にかかわる対策		○			
	4	ごみの処理と上下水道の整備	○	○	○		
4	5	食品の安全性		○			
	6	食品衛生にかかわる活動		○	○		
	8	保健サービスとその活用	○	○	○		○
	9	医療サービスとその活用		○	○		
	10	医薬品の制度とその活用		○			
評価の観点	知識及び技能		思考力・判断力・表現力等		主体的に学習に取り組む態度		
	「生涯を通じる健康」及び「健康を支える環境づくり」について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。		「生涯を通じる健康」及び「健康を支える環境づくり」について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。		「生涯を通じる健康」及び「健康を支える環境づくり」について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。		
評価の方法	単元テストや小テストで評価、調べ学習レポート等		授業でのグループ討議・発表、提出物で評価		授業態度・ノートや提出物・参加する姿勢で評価		

2年保健 授業計画

学 習 指 導 計 画					実施状況	
月 (時数)	単元・考査等 (配置時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前期 4月 5月 6月 7月 8月 9月	・オリエンテーション 「生涯を通じる健康」 1、ライフステージと健康 2、思春期と健康 3、性意識と性行動の選択 4、妊娠・出産と健康 5、避妊法と人工妊娠中絶 6、結婚生活と健康 7、中高年期と健康 8、働くことと健康 9、労働災害と健康 10、健康的な職業生活	・性教育を通じて、健全な性に関する知識と理解を深め、より健康的な生活を送れる資質と能力を養う。 ・ライフステージにおける健康問題について知識と高め、自らの人生設計に取り入れるとともに、保健制度について理解を深め、より健康的な生活を送るための知識、問題意識を養う。	①第1ブロック 1、2、3、4、5、 ②第2ブロック 6、7、8、9、10 ※各ブロックで小テスト、調べ学習を実施する。		前期	
後期 10月 11月 12月 1月 2月 3月	【範囲】 「社会生活と健康」 1、大気汚染と健康 2、水質汚濁・土壌汚染と健康 3、環境と健康にかかわる対策 4、ごみの処理と上下水道の整備 5、食品の安全性 6、食品衛生にかかわる活動 7、保健サービスとその活用 8、医療サービスとその活用 9、保健制度の活用とその活用 ★調べ学習の取組	・環境問題に関する知識を深め、問題点や課題を理解し、自らのだけでなく地域・社会の健康のために必要な要素を学ぶ。 ・将来に向けて、働くことと健康についてより実践的で具体的な項目について学び、より健康を重視したライフスタイル確立のための資質や能力を養う。 ★グループ学習において自分達で課題を設定し、それについて調べ、その内容を授業形式で他の生徒が理解できるように発表する。 ↓ 探究とプレゼン力を高める活動を重視する。	③第3ブロック 1、2、3、4、 ④第4ブロック 5、6、7、8、9 ※各ブロックで小テストや調べ学習 ★1年間の通じた内容から深く調べるテーマを設定し「調べ学習」を実施する。		後期	